

令和 6 年度 第 1 回 成田市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議
会議録

1 開催日時

令和 6 年 12 月 23 日(月) 午後 2 時 00 分から午後 4 時 20 分

2 開催場所

成田市役所 議会棟3階 第一委員会室

3 出席者

(委員)

西田委員長、小林副委員長、宮崎委員、椿委員、玄道委員、沓掛委員、村井委員、
北村委員 以上 8 名

(山田委員、大木委員、高木(祐)委員、高木(璦)委員、竹内委員、岩澤委員、高橋
委員 欠席)

(事務局)

堀越福祉部長

介護保険課 森田課長、青野係長、莊司主任保健師、小那木主任主事

松田生活支援コーディネーター(第 1 層)

坂本生活支援コーディネーター(第 2 層)

永吉生活支援コーディネーター(第 2 層)

氏家生活支援コーディネーター(第 2 層)

安原生活支援コーディネーター(第 2 層)

細田生活支援コーディネーター(第 2 層)

(聴講者) 市民 8 名、富里市高齢者福祉課 2 名

(講師)

ひよし生活応援隊 代表 田上 博光 氏

ひよし生活応援隊のみなさん(渡辺氏、宮根氏、藤田氏)

4 先進事例研究

○「ひよし生活応援隊の活動事例紹介について」

講 師 ひよし生活応援隊 代表 田上 博光 氏

ひよし生活応援隊のみなさん

介護予防・生活支援サービス事業の訪問型サービス B として活動する、「ひよし生活応援隊」の立ち上げ経緯から、現在の活動状況(ちょこっとサービスの内容や実績等)、今後について等を説明。

5 議事(要旨)

○生活支援コーディネーターの活動について

介護保険課長より、本協議体における関連する計画との関係及び本年度の事業計画について説明。「関連する計画との関係」「令和 6 年度生活支援コーディネーター事業計画」の資料に基づき説明。また、第 1 層生活支援コーディネーター及び第 2 層生活支援コーディネーターより報告。「令和 6 年度成田市生活支援コーディネーター活動状況」に基づき説明。

○その他

次期委員の委嘱について、事務局から報告。新たな 2 年間の委員の委嘱については、事務局で改めて構成員を検討し、協力を依頼させてもらう旨説明。

6 質疑等

◎先進事例研究について

●聴講者 1

移動支援のサービスについては、買い物や病院等への移動・送迎のサービスということか。また、タクシー業界との打ち合わせなどあれば含めて説明されたい。

○ひよし生活応援隊

移動だけのサービスではなく生活支援に関わる移動としている。荷物が持てないから買い物に同行する、病院であれば診察券を出すまで同行する、など何かしらの支援を伴う移動を前提にしている。また、送迎料金は取っておらず、タクシー等交通関係に影響されるものではない。移動だけのサービスDではなく、サービス B として生活支援に伴う送迎サービスとしている。

○森田介護保険課長

介護保険の総合事業では、サービス A、B、C、D とあり、成田市が今後目指しているのは、生活支援を行うサービス B であり、富里市もサービス B を実施。移動支援に関しては、サービス D は移動のみの支援で、サービス B は買い物や通院などの支援に付随して送迎を行うものです。

●森田介護保険課長

有償ボランティアに切り替えたということだが、お金のやり取りは利用者さんとその作業に行った方が直接するのか。

○ひよし生活応援隊

基本的にはコーディネーターが必ず付いていくようにしており、直接その場でやり取りをする。たまに慣れていない方で行く場合は、後で集金に行くというケースもある。

●聴講者 2

作業料金設定の根拠は。また、電気関係等修理技術が必要な作業は、電気関係の作業が得意なボランティア隊員が行っているとのことだが、現在のボランティア隊員が出来なくなった場合継続できるのか。

○ひよし生活応援隊

料金は、立ち上げ時に参考とした佐倉市の事例と同様の設定にしている。また、電気関係であれば資格が必要な作業は元々受けておらず、特定の隊員が出来なくなれば受けないことになると思う。

◎生活支援コーディネーターの活動について

●椿委員

地域資源の情報共有システムの導入を検討しているとのことだが、具体的な内容と導入時期の想定は。

○森田介護保険課長

地域資源情報を集約するシステムについて、来年度予算が成立後、新年度にプロポーザルを実施します。内容は、地域包括支援センターや介護事業所等の関係機関との情報連携ができる掲示板機能や、一般市民やケアマネジャー等がどこに通いの場があるかなど地域資源のマップを作り、システムで検索できる仕組みを考えている。導入時期は、令和 7 年度にプロポーザルによる業者選定と年度内後半に構築、令和 8 年度には本格的に稼働したいと考えている。

●宮崎委員

移動スーパーの存在を知らない人もまだ多く、その地区だけのパンフレットを作成し、民生委員や区長等に依頼して配布するなど周知をお願いしたい。

○松田生活支援コーディネーター

現在、移動スーパーの候補地の見直しをしているため、新たな候補地が決定した際には、改めてチラシも見直し、行政回覧、生活支援コーディネーター、民生委員等の協力を仰ぎながら、配布してまいります。

7 閉会